

令和 6 年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

養護に関する科目

受 験 番 号	養教諭	氏 名	
------------------	-----	--------	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから4ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上においてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 下の図は、定期健康診断における尿検査について、「児童生徒等の健康診断マニュアル（平成27年度改訂）」を踏まえて生徒向けに作成した「保健だより」の一部である。後の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

保健だより <尿検査臨時号>	
令和5年〇月〇日 △中学校 保健室	
明日（〇月△日）は尿検査の日です	
【どうして尿検査をするの？（検査の意義）】	
(ア)	
【検査で分かること】 尿検査では、腎臓の病気や <u>(イ)</u> 糖尿病などを発見することができます。	
【尿の正しいとり方】	
検査の前日	・ (ウ) を多く含む飲み物（お茶やジュース）や (エ) は飲まない。 ※尿の潜血反応を正確に判定するため。 ・ (オ) に排尿する。
採尿時	・ (カ) の尿を少し排尿してから、(キ) を10mℓ程度採尿する。
その他	・女子で採尿日が (ク) 及びその前後1～2日であれば別日に採尿することが望ましい。

- (1) 尿検査の意義について、(ア) に書きなさい。
- (2) (イ) 糖尿病は、子供の場合、主に2つの種類に分類される。それぞれの種類と中心となる治療法を書きなさい。
- (3) 尿検査を実施する際の留意事項について、文中の(ウ)～(ク)に適する語句を書きなさい。

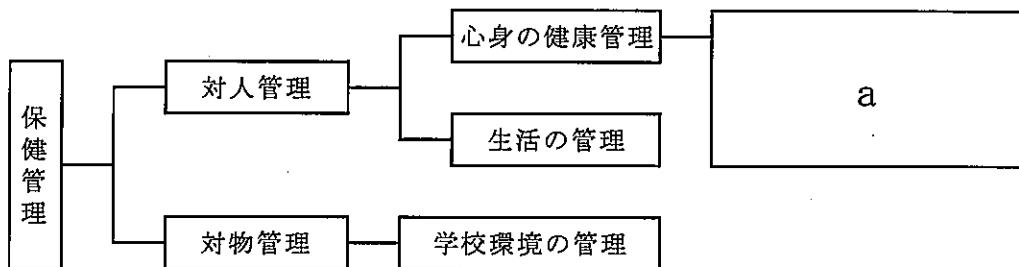
2 以下は、「学校保健安全法（平成 28 年施行）第一章 総則」の一部である。この文を読んで、後の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

(目的)

第一条 この法律は、学校における児童生徒等及び職員の（ア）を図るため、学校における（A）健康管理に関し必要な事項を定めるとともに、学校における教育活動が（イ）において実施され、児童生徒等の（ウ）が図られるよう、学校における（B）安全管理に関し必要な事項を定め、もつて学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。

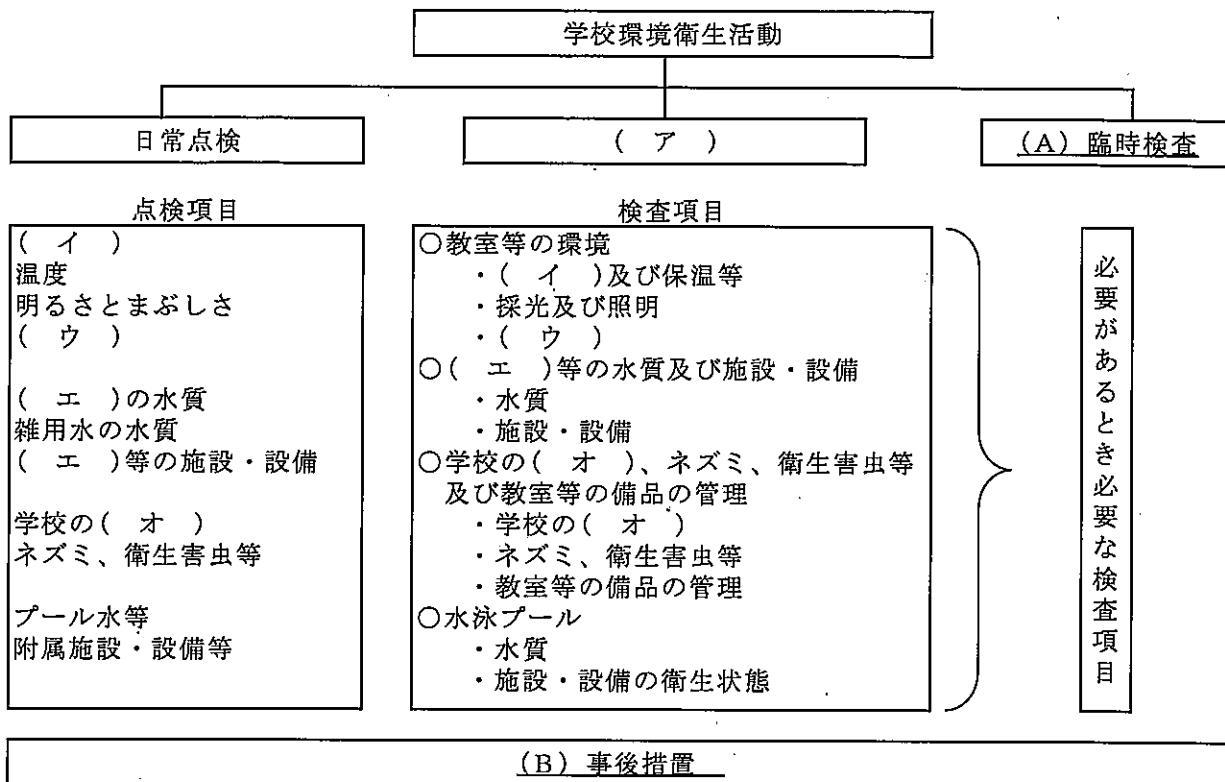
(1) 文中の(ア)～(ウ)に適する語句を書きなさい。

(2) (A) 健康管理についてまとめた次の図の、aに分類される主な職務内容を4つ書きなさい。



(3) 学校は、児童生徒の教育の場として、最も安全でなければならない。(B) 安全管理に関して、学校保健安全法第29条において作成が定められているものを書きなさい。

3 下の図は、『学校環境衛生管理マニュアル「学校環境衛生基準」の理論と実践（平成30年度改訂版）』に示されている学校環境衛生活動の概略図である。後の(1)～(4)の問い合わせに答えなさい。



- (1) 図中の(ア)～(オ)に適する語句を書きなさい。
- (2) 図中の(ア)及び(A)臨時検査の結果に関する記録の保存期間を書きなさい。
- (3) 図中の(A)臨時検査を行う場合について、次の(カ)～(コ)に適する語句を書きなさい。

・感染症又は(カ)の発生のおそれがあり、また、発生したとき。
・(キ)等により環境が(ク)になり又は汚染され、感染症の発生のおそれがあるとき。
・(ケ)、改築、改修等及び机、いす、コンピュータ等新たな学校用備品の搬入等により(コ)の発生のおそれがあるとき。
・その他必要なとき。

- (4) 日常点検を実施した担任から、「教室がいつもより暗い」と報告があった。養護教諭が照度の測定をしたところ、基準値を満たしていなかった。この場合にとる(B)事後措置を2つ書きなさい。

4 緊急時の対応について、次の事例を読み、後の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

昼休みに、小学校6年生のAさんが、一人で保健室に来室した。「首やおなかがかゆい」と訴えるので確認したところ、全身にじんましんが出現していた。また、ぜーぜーする呼吸音が聞こえ、脈も速い状態であった。

Aさんは、甲殻類のアレルギーがあり、学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）が提出され、エピペン®が処方されていた。本日の給食では、甲殻類の提供はなかった。

(1) エピペン®について、効果的とされている投与のタイミングを具体的に書きなさい。

(2) この事例から、エピペン®の使用とともにAさんに対して行う救急処置を、3つ書きなさい。

(3) 児童生徒にみられる食物アレルギーは、大きく3つの病型に分類される。この3つの病型を書きなさい。

5 感染症の予防について、次の(1)、(2)の問い合わせに答えなさい。

(1) 次の文は、「学校において予防すべき感染症の解説（平成30年3月発行）」を踏まえ、学校での吐物の処理についてまとめたものである。教室での処理を想定し、文中の(ア)～(キ)に適する語句を書きなさい。

- ・近くにいる人を別室などに移動させ、(ア)をした上で、吐物は、(イ)、(ウ)、ビニールエプロンをして、可能であればゴーグル、靴カバーを着用し、ペーパータオルや使い捨ての雑巾で拭き取る。
- ・吐物は広範囲に飛散するため、中心部から半径2mの範囲を(エ)から(オ)に向かって、周囲に拡げないようにして静かに拭き取る。拭き取ったものはビニール袋に二重に入れて密封して破棄する。
- ・吐物の付着した箇所は、0.1% (1,000ppm) の濃度の(カ)消毒液で消毒する。
- ・消毒液をスプレーで吹きかけると、病原体が(キ)、感染の機会を増やしてしまうため、噴霧はしないようにする。

(2) A小学校では、先週から複数の学年でおう吐や下痢による欠席者が確認されている。感染性胃腸炎と診断された児童や登校後に教室でおう吐した児童も出ている。このような状況下における養護教諭の対応について、次の①、②の問い合わせに答えなさい。

① 全校の児童に行う保健指導の内容を2つ書きなさい。

② 教職員間で共通理解を図るべき内容を3つ書きなさい。

養護	解答用紙	2枚中の1	受 験 番 号	養教諭	氏 名	(6年)
----	------	-------	------------------	-----	--------	------

1

(1)	(ア)					
(2)	(イ)	(種類)	(治療法)			
		(種類)	(治療法)			
(3)	(ウ)		(エ)		(オ)	
	(カ)		(キ)		(ク)	

2

(1)	(ア)		(イ)		(ウ)	
(2)						
(3)						

3

(1)	(ア)		(イ)		(ウ)	
	(エ)		(オ)			
(2)						
(3)	(カ)		(キ)		(ク)	
	(ケ)		(コ)			
(4)						

養護	解答用紙	2枚中の2	受 験 番 号	養教諭	氏 名	(6年)
----	------	-------	------------------	-----	--------	------

4

(1)	
(2)	
(3)	

5

(ア)		(イ)		(ウ)	
(エ)		(オ)		(カ)	
(キ)					
①					
②					

以下はあくまでも解答の一例です

養護	解答用紙	2枚中の1	受 験 番 号	養教諭	氏 名	(6年)
----	------	-------	------------------	-----	--------	------

1	(1) (ア)	尿検査で分かる病気は無症状で経過することがあるので、尿に異常があるかどうかを調べたり、早期に病気を見つけて適切な治療を行ったりするために学校で尿検査を行います。など				(6点)
(2)	(イ)	(種類) 1型		(治療法) インスリン注射 など		
		(種類) 2型		(治療法) 食事療法と運動療法及び経口血糖降下薬 など 種類(各3点×2=6点) 治療法(各6点×2=12点)		
(3)	(ウ)	ビタミンC	(エ)	薬剤 など	(オ)	就寝前 など
	(カ)	朝一番 など	(キ)	中間尿 など	(ク)	生理日 など (各3点×6=18点)

42点

2	(1) (ア)	健康の保持増進	(イ)	安全な環境	(ウ)	安全の確保 (各4点×3=12点)
	(2)	・健康観察 ・健康診断(保健調査も含む) ・救急処置(応急手当)	などから4つ	・健康相談 ・要観察者の継続観察・指導 ・疾病予防 ・感染症予防		(各4点×4=16点)
	(3)	危険等発生時対処要領 または 危機管理マニュアル				

34点

3	(1) (ア)	定期検査	(イ)	換気	(ウ)	騒音		
	(エ)	飲料水	(オ)	清潔	(各3点×5=15点)			
	(2)	5年間						
(3)	(カ)	食中毒	(キ)	風水害	(ク)	不潔		
	(ケ)	新築	(コ)	揮発性有機化合物	(各3点×5=15点)			
(4)	・照明器具の清掃 ・暗くなった光源や消えた光源の取り替え ・増灯 などから2つ							
	(各5点×2=10点)							
	同上							

45点

以下はあくまで解答の一例です

養護	解答用紙	2枚中の2	受 験 番 号	養教諭	氏 名	
						(6年)

4	(1)	・アナフィラキシーショック症状が進行する前の初期症状（呼吸困難などの呼吸器の症状が出現したとき） ・緊急性の高いアレルギー症状があると判断したタイミングでショックに陥る前 など	(9点)
	(2)	・救急車を要請する。 AEDを準備する。 ・安静を保つ体位にする。 などから3つ	・その場で安静にする。（立たせたり、歩かせたりしない） (各4点×3=12点)
	同上		
	同上		
	(3)	・即時型 ・口腔アレルギー症候群 ・食物依存性運動誘発アナフィラキシー	(各4点×3=12点)

33点

5	(ア)	換気	(イ)	ゴム手袋 など	(ウ)	マスク
	(エ)	外側	(オ)	内側	(カ)	次亜塩素酸ナトリウム
	(キ)	舞い上がり など	*(イ)と(ウ)は順不同でも可 (各3点×7=21点)			
	①	・体調が悪いときは、早めに学級担任等に申し出る ・吐いてしまったものには触らない	などから2つ	・食事前やトイレ後に手洗いをする	(各5点×2=10点)	
		同上				
	②	・児童がおう吐した時の吐物の処理セットの準備と方法 ・教職員自身の健康管理	などから3つ	・児童への健康観察の強化 ・おう吐した児童が、いじめにあわない指導の徹底	(各5点×3=15点)	
		同上				
		同上				

46点